

One for all, All for one

第15号
平成30年11月16日発行

11月に入り、一層朝晩の寒さが厳しさを増しました。また、寒さのためか体調を崩す子供たちや先生方が増えています。衣服での体温調節をするよう、ご家庭でも声がけをお願いいたします。

さて、11月8日・9日には、スポーツ大会が開催され、体育館やグラウンドからは子供たちの元気な声援や歓声が聞こえてきました。今年からは、各クラス2名のスポーツ大会実行委員が中心となり企画・運営しました。1年生は初めての黒高スポーツ大会に参加して、クラスの団結を深めることができたのではないのでしょうか。また、全校一丸となって一つ一つの行事が成し遂げられていく様子からは、子供たちの頑張りとともに、その中心を担っている3年生の力も大きいと実感させられます。1学年も黒高の一員として、3年生を見習いながら、全員一丸となって様々なことを乗り越えていきたいと思います。



スポーツ大会1日目の様子

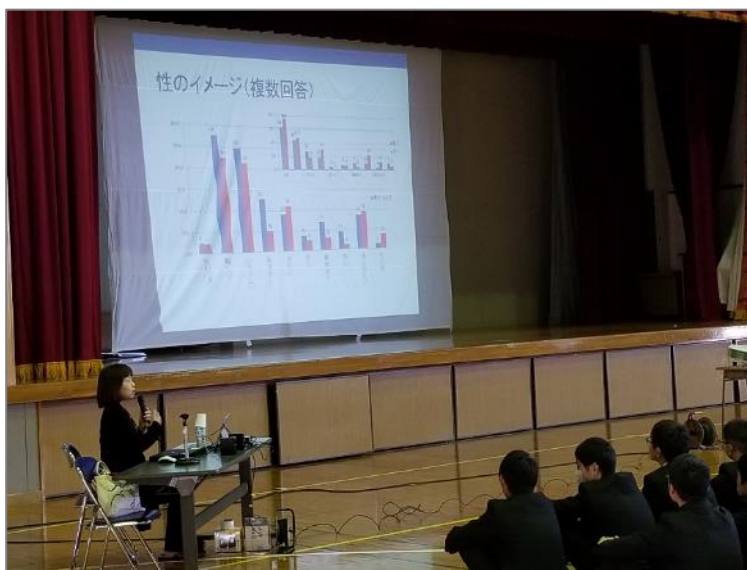


スポーツ大会2日目の様子

【保健講話について】

11月2日（金）には、「医療の現場からみた10代の性についての問題点」と題して、保健講話が開かれました。坂総合病院産婦人科科長の舩山由有子先生をお招きした約1時間30分の講話では、実際の医療現場での対応を通じた経験談とともに、

「性」に関する知識や、実際に起こりうる様々な問題点について、スライドを使って分かりやすくお話いただきました。1学年では、思春期の「性」に関する悩みや相談に対して適切なアドバイスを心がけるとともに、必要に応じて関係機関に繋ぐなどしていききたいと思います。



保健講話の様子

【後期中間考査に向けた勉強会について】

11月26日（月）～29日（木）には、後期中間考査が実施されます。年4回実施される定期考査は、日々の学習成果や教育効果を通して、成績評価するために定期的に実施される試験です。1年生はこれまで2回の定期考査に臨んできましたが、思い描いているような成績を残せていない子供もいるようです。その一因としては、基礎力・実力診断テスト時に行ったアンケート結果からも、学習に対してポジティブに捉えているが、具体的な「学び方」が分からないことによるものだと判明しました。さらには、帰宅後の自宅学習の習慣が定着していない子供たちも多いことが分かりました。1学年では、「勉強したいけれど、やり方が分からない」「頑張っても成績を伸ばしたい」と思っている子供たちへの指導は、まずは学校での関わり・指導が重要になると考えています。そのため、前期期末考査時にも実施させていただきましたが、今回も部活動休止期間を利用して、学年全体で基礎学力向上のための勉強会を行うこととなりました。学力向上のためには、子供たちが継続して学びを積み上げていくことが近道となります。是非、ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

日時：11月19日（月）～22日（木） 帰りのSHR終了後～16時30分
場所：各クラス
※考査期間中の11月26日（月）～28（水）についても、実施予定です。
時間帯については、追って連絡します。

【今後の主な予定（1学年関係）】

- 11月25日（日）修学旅行の積立手続き締切日
- 26日（月）後期中間考査（～29日）
- 29日（木）頭髪服装検査
- 30日（金）追考査（～12月1日）
- 12月 4日（火）特編3時間授業（～7日）※2学年修学旅行のため
- 14日（金）進路ガイダンス③
「第2回進路希望調査用紙」配布予定
- 19日（水）通知票配布
- 20日（木）規程説明会
- 21日（金）全校集会
- 24日（月）冬季休業日（～1月7日）



【学年主任として思うこと】

今回は、『愛着障害（あいちゃくしょうがい）』という言葉について、ご紹介したいと思います。愛着障害は乳幼児期に、保護者から愛情を十分に受けることができなかった子供に見られる障害のことです。他人とうまく関わるができなかったり、いじめ、不登校、万引きなど、問題行動や犯罪行為を行ったりしやすいと言われています。そこで、愛着障害にしない、させないためには、家庭の力が不可欠であると考えられています。忙しいと思いますが、1日5分から子供と向かい合って会話をするなど、豊かな時間を作っていただければと思います。

終わりに、「指導をした」という事実を作るための指導では意味がない。教師にとって「困った子供」は「困っている子供」であると常に念頭に置き、我々も1日1回は全員に声がけをするなど、1人1人の心情に寄り添った支援を心がけていきます。